



一山小学区地域まちづくり計画

「まちづくり 力をあわせて つながろう」

ひと・まち・自然が輝くふるさと



平成 28 年 4 月 一部改訂
一山小学区まちづくり協議会

【目次】

■一山小学区の概要	2
■一山小学区の状況	3
1 人口・世帯等	3
2 土地利用の状況	5
■一山小学区地域まちづくり計画の役割	6
1 はじめに	6
2 香取市における市民協働のまちづくり	6
3 策定の経過	7
4 計画の役割と期間等	7
5 計画の推進体制	7
■まちづくりについての住民の声	9
■地域の課題等	13
■分野別の事業推進	17
1 環境	17
2 生活・産業	18
3 防災・防犯	19
4 健康・福祉	20
5 教育・文化	20
6 地域コミュニティ	21
7 事業の例	23

— 資料編 —

● 地域カレンダー	29
● ごみ収集場所	33
● バス停留所	33
● 農地の現状	34
● 交通危険箇所	35
● 避難所等、集会施設	36
● 地域の主な生活関連施設	36
● 位置図	37
● 神社、寺院、文化財、祭礼等	39
● まちづくり市民アンケートについて	41
● 地域まちづくり計画策定委員会設置要綱	42
● 一山小学区まちづくり協議会役員・委員名簿	43

■一山小学区の概要

第一山倉小学校の校区を形成する、新里・小川・桐谷・鳩山区は、明治 22 年町村合併により、山倉村・大角村・新里村・小川村・桐谷村・鳩山村の 6 つの村が合併し山倉村となりました。

さらに、昭和 29 年に府馬町・八都村・山倉村の三町村が合併して山田町となり、平成の大合併と言われる平成 18 年 3 月に佐原市・小見川町・山田町・栗源町の合併により、現在の香取市となりました。

第一山倉小学校は、明治 7 年に私立新里学舎として新里村に開校し、のちに新里尋常小学校となり、その後、小川尋常小学校との合併を経て、昭和 29 年の町村合併により、第一山倉小学校となり、現在に至っています。

香取市の南東部に位置する当地域は、旭市・匝瑳市及び香取郡多古町に隣接する地域でもあります。

当地域は、一般に下総台地と総称される台地上に、広い林野地・畑地・谷津田が展開され、林野地には主に杉が植林されており、畑地では、さつまいもなどの根菜類や落花生、野菜類が栽培され、またランなどの花卉栽培や、梨づくりも行われています。

また、養豚、養鶏、肉牛や乳牛の飼育など畜産も盛んに行われています。

台地の間に樹枝状に入り組んだ特徴的な谷津田では稲作が行われ、コシヒカリなどの銘柄米が作られています。

最近では、この水田で、ホールクroppサイレージ用として飼料イネも栽培されています。また初夏には、蛍の鑑賞会も開かれる自然が残っています。

このように、農・畜産が盛んな地域ではありますが、昭和 40 年代から茨城県に鹿島臨海工業地帯が形成されたこと、新東京国際空港（現 成田国際空港）が開港したことや、社会情勢の変化により、第一次産業の従事者は減少しています。

そのような中であって、次世代型農業の先覚者たる者や、地産地消に取り組む施設など、元気な農畜産業の一面を持った地域でもあります。

一方、永く受け継がれてきた伝統芸能も多く、新里の八重垣神社では、白川流十二神楽が保存会により伝承され、八重垣神社例大祭で盛大に奉納されています。また文化財として、新里の萬蔵院の長嘉板碑・八重垣神社本殿、小川の医王寺、桐谷の稻荷大神の本殿、鳩山の阿麻勝神社・円満寺境内の板碑など先代を偲ぶ多くのものが遺されています。

先人が築き上げたこのような建造物や、地域に伝わる祭礼は、伝統的な文化遺産として、次の世代に引き継いでいく必要があると考えます。

一山小学区まちづくり協議会は、地域の牽引役となり、元気な一山小学区となることが期待されています。

■一山小学区の状況

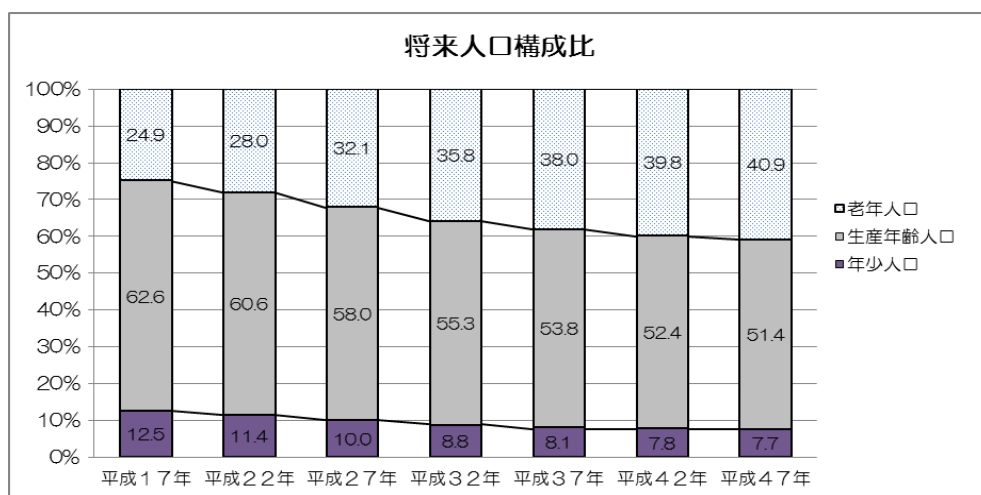
1 人口・世帯等

(1) 香取市の将来人口推計

区分	平成17年	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年	
総数(人)	87,332	82,866	79,054	74,453	69,705	64,923	59,866	
男	42,790	40,592	38,536	36,163	33,703	31,237	28,669	
女	44,542	42,274	40,518	38,290	36,003	33,686	31,198	
構成割合(%)	年少人口	12.5	11.4	10.0	8.8	8.1	7.8	7.7
	生産年齢人口	62.6	60.6	58.0	55.3	53.8	52.4	51.4
	老年人口	24.9	28.0	32.1	35.8	38.0	39.8	40.9
	(内) 75歳以上	12.3	14.8	16.6	18.5	22.5	25.6	26.8

※ 年少人口=0歳～14歳 /生産年齢人口=15歳～64歳 /老年人口=65歳～

【資料：「日本の市区町村別将来人口推計（平成20年12月推計）について」国立社会保障・人口問題研究所】



(2) 香取市の人口等

平成20年4月1日現在

人

	男	女	計	世帯数	15歳未満	15～64歳	65歳以上
香取市	42,898	43,756	86,654	29,020	10,347	53,866	22,441

(割合%)

100.0

11.9

62.2

25.9

平成24年4月1日現在

人

	男	女	計	世帯数	15歳未満	15～64歳	65歳以上
香取市	41,160	42,034	83,194	29,656	9,143	50,695	23,356

(割合%)

100.0

11.0

60.9

28.1

(3) 一山小学区の人口等

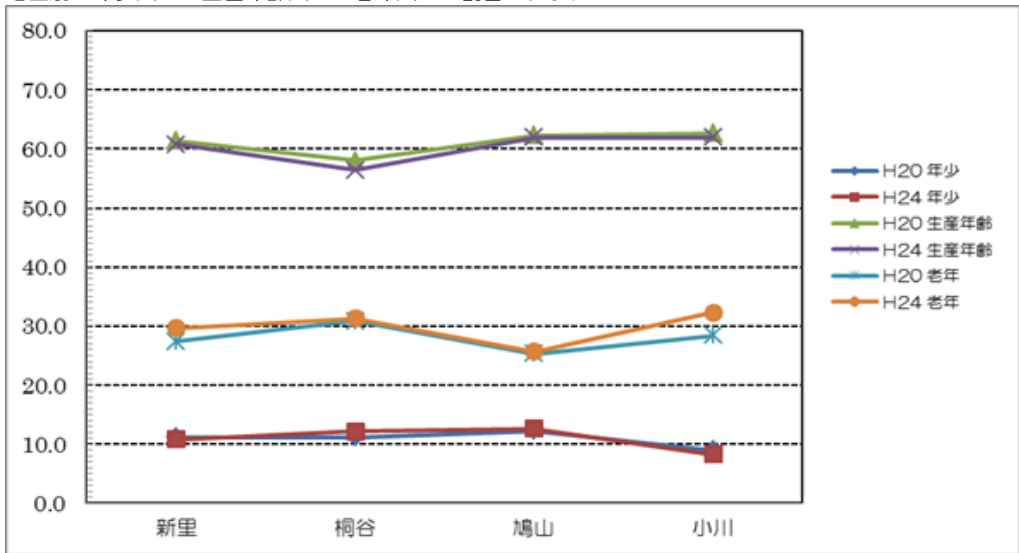
平成20年4月1日現在（人、％）

区分	人口			世帯数	年少人口	構成比	生産年齢人口		老年人口	構成比
		男	女				人口	構成比		
新里	959	474	485	265	107	11.2	589	61.4	263	27.4
桐谷	312	144	168	87	35	11.2	181	58.0	96	30.8
鳩山	292	159	133	77	36	12.3	182	62.3	74	25.3
小川	489	238	251	151	44	9.0	306	62.6	139	28.4
計	2,052	1,015	1,037	580	222	10.8	1,258	61.3	572	27.9

平成24年4月1日現在（人、％）

区分	人口			世帯数	年少人口	構成比	生産年齢人口		老年人口	構成比
		男	女				人口	構成比		
新里	882	445	437	268	84	9.5	536	60.8	262	29.7
桐谷	294	132	162	89	36	12.2	166	56.5	92	31.3
鳩山	280	149	131	77	33	11.8	175	62.5	72	25.7
小川	470	230	240	163	39	8.3	279	59.4	152	32.3
計	1,926	956	970	597	192	10.0	1,156	60.0	578	30.0

地区別 年少人口・生産年齢人口・老年人口の割合のグラフ

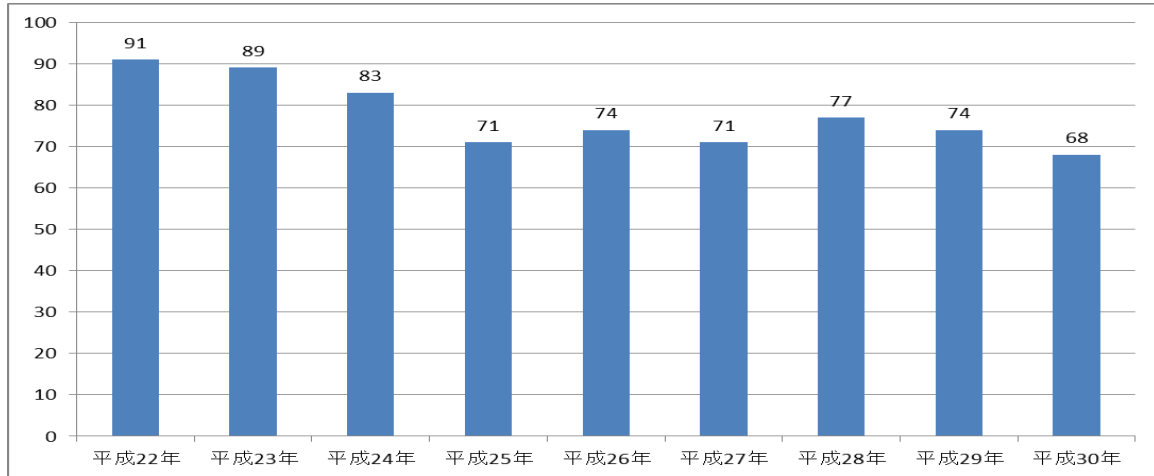


(4) 第一山倉小学校の児童数推計

		平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
児童数		91	89	83	71	74	71	77	74	68
内訳	1年	9	13	15	11	16	12	13	7	9
	2年	17	8	10	15	11	16	12	13	7
	3年	16	17	7	10	15	11	16	12	13
	4年	24	14	15	7	10	15	11	16	12
	5年	14	24	13	15	7	10	15	11	16
	6年	11	13	23	13	15	7	10	15	11

【資料：学校基本調査（学校教育課）、住民基本台帳人口（教育総務課）】

第一山倉小学校児童数のグラフ



2 土地利用の状況

単位（面積：千㎡、割合％）

	香取市		地区計	
	面積	割合	面積	割合
宅地	21,783	8.3	786	7.0
田	82,373	31.4	2,241	20.0
畑	39,287	15.0	2,683	23.9
山林	48,646	18.5	2,822	25.1
原野	3,085	1.2	153	1.4
池沼	1,560	0.6	7	0.0
牧場	632	0.2	0	0.0
雑種地	13,399	5.1	1,322	11.8
その他	51,545	19.7	1,212	10.8
計	262,310	100.0	11,226	100.0

	新里		桐谷		鳩山		小川	
	面積	割合	面積	割合	面積	割合	面積	割合
宅地	306	5.8	188	12.6	109	6.2	183	6.8
田	1,031	19.6	350	23.4	289	16.4	571	21.1
畑	1,252	23.8	522	34.9	413	23.4	496	18.3
山林	1,554	29.6	32	2.1	644	36.4	592	21.9
原野	34	0.7	23	1.5	15	0.9	81	3.0
池沼	0	0.0	5	0.3	2	0.1	0	0.0
牧場	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
雑種地	557	10.6	138	9.2	101	5.7	526	19.4
その他	522	9.9	238	16.0	195	10.9	257	9.5
計	5,256	100.0	1,496	100.0	1,768	100.0	2,706	100.0

■一山小学区地域まちづくり計画の役割

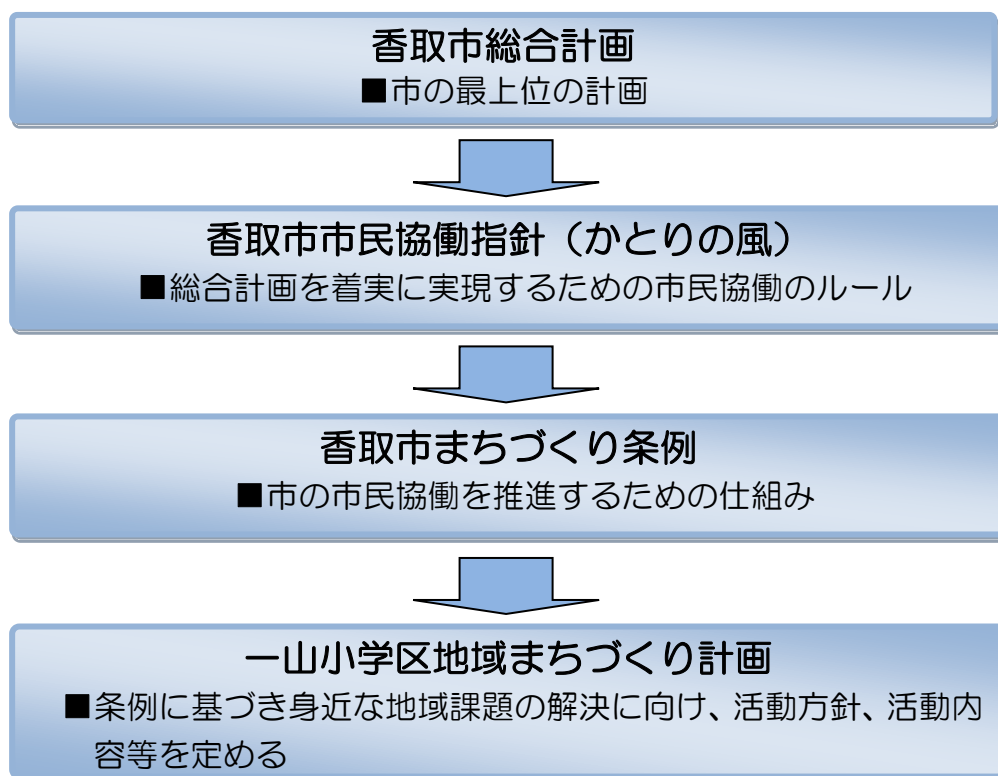
1 はじめに

香取市では、少子高齢化など、社会環境が急激に変化し、住民のニーズもいろいろな分野に広がり、地域の課題も複雑多様化している中で、いままで以上に住民の皆さんの持つ能力や地域が持っている活力を、共にまちづくりに生かしていく市民協働による活動が展開される仕組みづくりとして、平成 23 年 4 月に「香取市まちづくり条例」を制定しました。

一山小学区の地区では、本条例に基づき市民協働によるまちづくりを進めるため、平成 24 年 3 月に、「一山小学区まちづくり協議会」を設立しました。この度、協議会では、地域の皆さんで連携・協力して「住みやすい地域、魅力ある地域」を目指し、身近な地域課題の解決に向け、活動方針、活動内容等を定めた「一山小学区地域まちづくり計画」を策定しました。この計画は、「まちづくり 力あわせて つながろう」～ひと・まち・自然が輝くふるさと～を基本理念に掲げ、分野別に目標を共有し、その目標に向かって実践していくための羅針盤となるものです。

2 香取市における市民協働のまちづくり

香取市では、総合計画の基本理念を「市民協働による暮らしやすく人が集うまちづくり」とし、「香取市市民協働指針（かとりの風）」を定め、これを基本に、市民協働による活動が進められる仕組みづくりを「香取市まちづくり条例」として制定しました。したがって香取市においては、香取市まちづくり条例に基づいた取組みが、市民協働の形の一つであります。



3 策定の経過

平成24年

- 3月14日 一山小学区まちづくり協議会設立
住民・団体アンケート調査実施
- 4月17日 役員会 地域まちづくり計画策定委員会設置
- 5月21日 地区担当職員連絡会議
小学生アンケート調査実施
- 6月14日 第1回地域まちづくり計画策定委員会
アンケート集計結果・地域の現状の報告
課題の洗い出し、グループ討議
- 7月12日 第2回地域まちづくり計画策定委員会
事業のアイデア出し等
- 8月9日 第3回地域まちづくり計画策定委員会
事業の掘り下げ、グループ討議
- 9月26日 第4回地域まちづくり計画策定委員会
地域まちづくり計画素案の作成、グループ討議
- 11月14日 役員会 地域まちづくり計画案の決定

平成25年

- 1月16日 一山小学区まちづくり協議会 総会 計画の決定

平成27年

- 11月9日 地域まちづくり計画の見直しに係る検証・アンケートを実施

平成28年

- 4月19日 一山小学区まちづくり協議会総会 計画の見直し

4 計画の役割と期間等

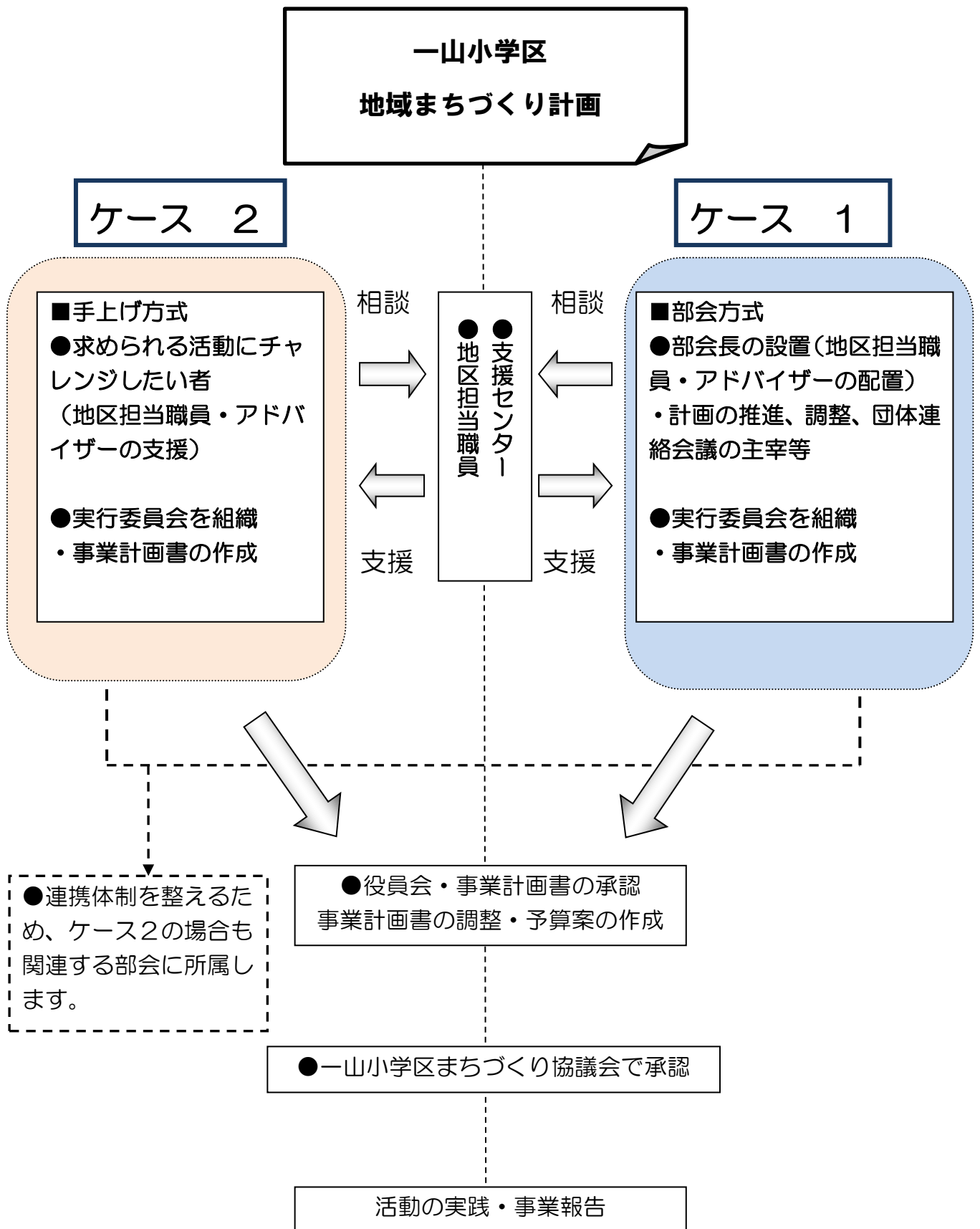
一山小学区地域まちづくり計画は、一山小学区まちづくり協議会が一丸となって取り組む目標や活動などを定めたものであります。初めて策定する計画であり、地域の変化や活動状況に適切に対応するため、計画の期間は、当初は24年度から27年度までとし、その後は必要に応じ見直しを行います。また、年度ごとに事業計画書を作成し事業を実施します。

5 計画の推進体制

一山小学区地域まちづくり計画を推進するにあたり、その実効性を高めるという観点から、区をはじめ各種活動団体、一山小学区まちづくり協議会委員及び地域住民が役割分担により、地域社会に求められている活動に自主的にチャレンジする実行委員会等の設置や分野別に活動に取り組む体制を整えるほか、活動組織間の事業調整を行う会議の開催、アドバイザー派遣などを行い持続的に事業展開ができるようにします。

具体的な推進方法については、協議会の下部組織として、関連する分野に関係団体や地域住民を委員に部会を設置し、地域まちづくり計画に基づいた活動を実施します。運営などについては、支援センター及び地区担当職員による相談、支援体制を整えるほか、必要に応じアドバイザーの配置をします。また、部会に所属する組織として、やる気のある者が気軽にまちづくり活動に取り組めるよう手上げ方式による推進方法も取り入れます。

(1) 地域まちづくり計画実践の流れ (イメージ)



(2) 部会の構成例

分野		団体等	支援
1	環境	区長、新里資源保全会 小川ふるさと保全会、鳩山環境保全会	策定委員 地区推薦 公募委員 地区担当職員
2	生活・産業	農業委員、土地改良区、実行組合 新里営農組合、新里グループ 木内グループ、なかよしグループ 転作組合	
3	防災・防犯	区長代理等 消防団 山倉駐在	
4	健康・福祉	民生委員、母子福祉協力員、地区社協、 高齢者クラブ、体育協会、スポーツ推進員	
5	教育・文化	一山小学校、一山小PTA、山倉保育園、 青少年相談員、子ども会、新里芸能保存会	
6	地域コミュ ニティ	共通	

■ まちづくりについての住民の声(アンケート結果から)

1 世帯アンケート

世帯アンケートは696件の回答をいただきました。一山小学区では、地区への愛着を感じている方は、80%を超えており、多くの方が地元への愛着を持っております。このことは、まちづくりを進めていくうえで、潜在的なパワーがあることが伝わり、力強い結果となっています。

地区の魅力としては、「自然が豊か」64%、「犯罪が少ない」35%、「人情がある」26%が上位であります。これは、この地区では豊かな自然環境の中で、地域の深いつながりと安心した暮らしぶりがあることがうかがわれます。

一方、地域の住みづらい点としては、「交通の便がよくない」60%、「買い物に不便である」47%、「老後の生活が不安である」31%、「魅力ある働く場がすくない」22%が高い数値となっております。続いて、「ゴミなどが目立つ」13%が上位を占めております。

地域活動の関心については、「非常に関心がある」5%、「ある程度関心がある」50%で、両方あわせると55%になり半数以上の方が関心を示しています。

地域活動への参加の状況は、「年に1~2日」30%、「半年に1~2日」17%が上位で、参加する場合の活動主体は、「自治会」42%、「農業関係」16%、

「個人で」15%が上位を占めております。このことから、皆さん地域活動に対しての重要性の認識はあるものの、実際は、忙しさ、余裕のなさなどから活発な活動にまでには至っていないと思われれます。

次に、今後地域の活動に参加する場合の考え方としては、「友人や地域の人達、身近な人と一緒に参加できる」52%、「自分の都合にあわせて、わずかな時間で参加できる」41%、「簡単に参加できる」32%、「趣味や特技を生かせる」21%、「個人で参加できる」16%が上位を占めており、空いた時間に気軽に参加できる活動であれば、大勢の参加が見込まれるという結果となっております。

また、活動の内容については、「道路や公園などの地域の清掃活動」24%、「まちに緑や花を増やす美化活動」20%、「地域の伝統行事、祭りや盆踊りなどの地域ふれあい行事」16%、「防災訓練などの防災対策」・「交通安全や見回りなどの防犯活動」・「青少年を健やかに育てるための活動」14%、「お年寄りのお世話や生きがい対策などの地域の福祉活動」・「子育て支援活動」12%などが上位を占めております。このことから、地域の環境や伝統行事に関心が高いことがうかがえます。

このような結果から、例えば個人で育てたプランターをシンボルロードにまとめて設置するなど、個人で気軽にできる環境活動などは、参加する方が多くなる傾向にあると思われます。

また、特に若い世代は忙しいと言われており、地域活動の担い手として、なかなか力が発揮できない状況にあります。そのため、例えば子育て世代では、PTAの活動を地域活動に取り込むなど、日常の中から地域との接点を見出す工夫が必要であると考えられます。

2 団体アンケート

団体アンケートは、33団体から回答をいただきました。地域では区の活動が主となり、実行組合、高齢者クラブ、子ども会、消防団などの縦型（地域型）の活動があります。地域の横断的な組織としては、地区社協、小学校、保育園、青少年などの活動があります。

これらの団体が活動する中では、全体的に人口減少と少子高齢化の影響を受けております。特に課題として、縦型組織では、会員や実際の活動者の減少など、横断的な組織では、活動費の心配や日程調整などがあります。また、団体が今後、取り組んでみたい活動として、環境、防災防犯、健康教室などの意見があります。

協議会は、活動団体や地域住民の連携・協力を図るため、地域の総合的横断組織として、地域を繋ぐマネージメント機能も望まれます。したがって、これまでの活動団体や地域住民の皆さんの知恵を生かし、活動の意味づけやストーリー性を考え、整理することで地域との接点が深まり、地域に馴染んだ協議会活動が展開されることが期待されます。

3 小学生アンケート

小学生アンケートは、5年生、6年生を対象に「地域の自慢できるところ、わるいところ、地域をよくするためには？」のアンケートを実施し、36件の回答をいただきました。併せて、住みやすい地域になるための標語を募集しました。

小学生から見た現状として、自慢できることでは、自然が多い、緑が豊か、ホテル、農業が盛ん、お年寄りが元気でみんなが優しく、仲良しである。

反面、わるいところとしては、ゴミが捨てられている、虫が多い、犬の放し飼い、お店や遊び場がない、崖や坂が多く夜道が暗い等の意見が、地域をよくするためには？で

は、ゴミ拾い、リサイクル、店を増やす等があり、公園をつくる、道路脇の草刈、歩道の設置などの通学の安全に対する要望もありました。

アンケートでは、地域環境に関する意見がもっとも多く、豊かな地域の自然を誇りに持ち、これからも大切にしながら守りたいという気持ちが伺えます。

【アンケート内容】

	自慢できるところ	わるいところ	地域をよくするためには？
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が多い ・緑が多い ・川の水がきれい ・ホタルの池がある ・神社を清掃する 等	<ul style="list-style-type: none"> ・空缶や壊れたビンが通学路に落ちている ・ゴミが多く捨てられている ・虫が多い ・犬の放し飼い 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ拾い ・リサイクル ・一人一人がゴミを捨てないように注意する 等
生活・産業	<ul style="list-style-type: none"> ・農業が盛んなところ 	<ul style="list-style-type: none"> ・お店が少ない ・公園がない ・遊び場がない 等	<ul style="list-style-type: none"> ・店を増やす ・公園をつくる ・坂の途中にベンチを置く ・坂を緩やかにする 等
防災・防犯	<ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道で先生が見守りをしてくれる 等	<ul style="list-style-type: none"> ・崖や坂が多い ・夜道が暗い 等	<ul style="list-style-type: none"> ・道路脇の草を刈ってほしい ・歩道をつけてほしい
健康・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りが元気 		
教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> ・祭りがある ・学校の皆がなかよし 		
地域コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のみんなが優しい ・皆が挨拶をする ・皆がなかよし ・楽しい行事がある 		

【標 語】

<p>環境</p>	<p>一山学区の自然を守ろう いなかでも 自然いっぱい 新里地区 小川の豊かな 自然を守ろう 香取市の 自然を守ろう みんなでさ 考えて ゴミの捨て場所 そこじゃない 協力し きれいな一山 目指そうよ 協力し 守って行こう この自然 協力し 緑の地球 守ろうよ 協力してみんなで守ろう地域の自然 木を増やそう 自然をもっと豊かにしよう ゴミひろい 自然たもとう がんばって ゴミ拾い 少しずつでもいい きれいになれば ゴミ拾い どんどん拾って 山(森)きれい ゴミをなくそう きれいにしよう 自分達の地域 事故や自然をこわしたりしない 山田町にないようにする 自然を大切にしよう すてないで 自分でやってる 自然破壊 住みやすい 環境をつくろう いろいろと 住みやすい 町をつくろう 一山小学区 つながろう 絶対きれいな 地域の輪 畑や田 みんなの自然守ろうよ 一人一人が守ろう自然を 一人一人の 力をあわせ 守る自然 ポイ捨てせず 空缶空きびん リサイクル ポイ捨てなくしてきれいな地域 ポイ捨てを したらだめだよ 持ち帰ろう 守ろうよ 一山の自慢 自然をね 守ろうよ きれいな自然 いつまでも 守ろうよ 自然豊かな 一山を</p>
<p>生活・産業</p>	<p>みんなでね 野菜畑を つくろうよ</p>
<p>防災・防犯</p>	<p>事件の数 一番少なく みんなで力あわせて</p>
<p>健康・福祉</p>	<p>おとしよりも 毎日元気 一山学区</p>
<p>地域コミ ュニティ</p>	<p>あいさつ 大事 気をつけよう 頑張ろう たのしいまちづくり 住みやすく 協力して つながろう 地域の活動 たくさん参加し 一山のきずな まちづくり 力をあわせて がんばろう 分かり合え 自分の心 いいことか</p>

■ 地域の課題等

アンケート調査や策定委員会などでは、地域の課題や事業提案として様々な意見が得られました。そのなかで主なものを分野別に整理すると次のようになります。これからのまちづくりにおいては、これらの課題の解決に向けた事業や提案等を生かした事業を展開していく必要があります。

1 環境

	寄せられた課題	意見・提案	広域的取組
ゴミ対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ分別マナーの悪化 ・道路、田畑へのゴミのポイ捨て 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイ捨て禁止の立て看板設置 ・ゴミの分別によるリサイクル活動の徹底 ・不法投棄の監視 ・ゴミ分別場所の整備 ・ポイ捨て監視員の腕章の作成及び配布 ・清掃ボランティア 	
悪臭・汚水対策	<ul style="list-style-type: none"> ・家畜糞尿による悪臭 ・家畜糞尿による河川の水質汚濁対策 		<ul style="list-style-type: none"> ・悪臭の強い畜産家の除外、指導 ・肥料等の脱臭プラントの整備
環境美化活動	<ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地の竹林化 	<ul style="list-style-type: none"> ・草花育成運動の実施 ・神社、お寺、地区施設の定期的清掃の継続 	
ペット	<ul style="list-style-type: none"> ・犬の放し飼い 		
道路環境	<ul style="list-style-type: none"> ・農作業後の道路が滑って危険 ・草、木、枝等が道路に出ている狭い ・カーブが多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・4区同時開催で通学路の枝の伐採 ・道路に捨てられているゴミの清掃 	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路等の防犯対策及び整備
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・放射性物質の測定器購入 ・廃品回収 	

2 生活・産業

	寄せられた課題	意見・提案	広域的取組
公園等	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の解放 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが集まる遊び場確保 ・公共施設の充実
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・車がないと生活できない ・バスの本数が少ない ・公共交通が不十分 ・子供たちが学校（高校）通学に不便 ・車の免許がないと買い物や医療機関、金融機関に行 	<ul style="list-style-type: none"> ・循環バスの停留所に椅子の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関の充実 ・農道の整備

	くのが不便 ・農道の整備		
商店等	・近くに金融機関やコンビニがない ・スーパーが遠く、買いものが不便 ・コンビニしかない ・商店が少なく、なかなか地元で消費できない	・朝市やフリーマーケットの開催 ・地域商店の充実 ・ご年配の方が日用品や食料など買い物ができる商店の確保	・大きなショッピングセンターの誘致
地場産業	・農業後継者不足に伴う就農者の高齢化 ・農業関係団体の会員減少 ・産業（農業）の衰退 ・休耕地、耕作放棄地の増加 ・TPP への参加に対する不安	・地域農業指導者の設置 ・地域農産物の販売促進のための宣伝活動	
雇用	・若者の就業の場がないため安住が困難		・雇用促進のための企業誘致
下水	・下水が未整備		

3 防災・防犯

	寄せられた課題	意見・提案	広域的取組
交通安全	・登下校時の防犯対策 ・安全対策を進めるための予算不足	・登下校時の防犯パトロール隊の結成	・標識の設置による道路交通網の整備
治安	・青色防犯灯への違和感 ・盗難が発生し治安が悪い ・外灯が少なく、道が暗い	・防犯活動意識の向上を図るラベルの配布	・青色防犯灯をやめる ・外灯、防犯灯を増やす ・防犯カメラの設置
防災	・災害時の避難場所の周知 ・避難所としての設備が不備（小学校） ・災害時の対応 ・団員不足	・水（井戸）などの情報や避難場所情報発信 ・炊き出しや避難場所の確認、確保などを地域全体で行う防災訓練	・防災マニュアル、マップの作成
空き家対策	・空き家の増加		

4 健康・福祉

	寄せられた課題	意見・提案	広域的取組
病院・外出	・近くに病院がない ・障害者に外出は無理		・高齢者の買い物、通院等の移動手段の確保並びに対策
イベント	・全世代参加型のイベントがない ・憩いの場や交流の場が少ない		
高齢者支	・日中一人で過ごす高齢者	・生きがいの場の充実	

援	が多い ・体が不自由になる老後交流が少なくなり、孤立しそう ・経済面や移動手段などで老後の生活が不安	・孤独死等を防ぐ地域見守り活動	
少子化	・少子高齢化で一人暮らし老人が増えている ・若い人の結婚が減り、子供が減っている ・未婚者の増加 ・少子高齢化対策	・人口増加の活動（地域のPR活動） ・婚活の場の提供 ・一山小学区へ住みたいと思える場所づくり	
子育て支援	・保育園など選択できない ・予防接種、受診を受けるのに、佐原や小見川は遠い。		・子育て環境に力を入れた事業展開

5 教育・文化

	寄せられた課題	意見・提案	広域的取組
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・一山小の予算不足 ・共働きが多い中、子供の学校の送迎が困難 ・校外学習の場が遠い 	<ul style="list-style-type: none"> ・一山小が今どんな状況なのか多くの人に知らせる ・青少年を健やかに育てるための活動支援 ・ボランティア活動、自然体験、社会体験等の実践活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・通学バス ・保育所や学校の統合問題の情報提供 ・喜びや感動を体験できる教育の推進 ・休日の小学校グラウンドを解放 ・高齢者が地区の集会所や小学校の空き教室などに俳句教室や囲碁など娯楽を行える場とする。これを平日の午後開催し、子供たちの下校時のよりどころとして位置付けることで、身近な学童保育として活用することもできる。さらに昔の遊びや体験などを通じて高齢者と子供そして子育て世代との世代間交流が期待できる
伝統	<ul style="list-style-type: none"> ・祭りが少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・お祭りをもっと楽しく、子供たちが大喜びするくらい盛り上げる ・伝統的な行事の今後の在り方に対する問題の発掘、改善 	

6 地域コミュニティ

	寄せられた課題	意見・提案	広域的取組
交流・イベント・つながり	<ul style="list-style-type: none"> ・子供同士遊び場での異年齢交流がない ・地域の人とのかかわり合いの希薄化 ・助け合いの精神がかけていない ・農業の衰退が、またグローバル化が人々を合理的に走らせ個人主義化している ・古くからの慣習やしきたりが根強く残っており、若者たちが地域に根づきにくい風土 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内での団体間の交流 ・イベントの開催や住居等のあっせん ・子供会、消防団、高齢者クラブなどが連携して行う行事やイベントの実施 ・全住民参加の地域会議の開催 ・不要になった本を持ち寄り地域図書館の設置 ・地域行事の縮小化 ・消防団の年齢制限の撤廃等による慣習の見直し ・季節感あるイベントの開催 	
情報発信、収集		<ul style="list-style-type: none"> ・人が集まるところに掲示板を作成し、地域情報を掲載する ・協議会で地域の要望を取りまとめるシステム 	
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・市の活動状況が広報のみである ・市民参加の場が小見川とか佐原になって山田地区で少なくなった ・市に合併してから特に身近な情報や市民参加の行事が少なくなっている。便利さや情報は人口の多い都市部（佐原）が恩恵にあずかり過疎地はきわめて少ない ・行政と各種団体のコミュニケーションが少ない 		

■ 分野別の事業推進

課題解決のため、地域でできることを考え、分野別に目標や現状、展開する活動などを示したものです。

活動は体制や取り組むことのできる環境が整ってきたものから順次取り組んでいくこととします。また、協議会の活動に協力する皆さんの負担とならないよう、無理のない範囲で、できる活動から始め、徐々に活動の多様化を図っていくこととします。

1 環境

人にやさしく 自然にやさしく 未来にやさしく

【現状・将来像】

日常生活に関連した、ごみ問題や、不法投棄、悪臭、犬の放し飼い対策、道路環境などに関する課題が多く寄せられています。一方、自然や豊かな緑に対する満足感があります。そのため、未来に向かって自然を大切にし地域の皆さんが住み続けたいと思えるような美しいまちを目指し、地域ぐるみで環境活動に取り組むことやホテルなどの環境を生かした地域づくり活動が求められています。

項目名	事業・内容・主体等
美しいまちからはじまるふるさとづくり	<p>○子どもから大人、高齢者までが参加・協力し、清掃美化活動や環境保全活動、リサイクル活動等を実施します。また、活動にあわせた交流を行いコミュニティの醸成を図るなど環境を機にまちづくりを進めます。</p> <p>●一山美化運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどもたちに残そう良い環境 ・一山小学区事業会（清掃活動） ・いつまでも残そうこの環境 ・ゴミゼロ運動 ・美しいまちにしよう！運動 ・子どもたちに残そう美しいまち ・地域環境美化保全活動 ・ごみなし地域1番を目指そう！ ・山倉東部絆の会（通学路の草刈） ・ECOレース ・緑ゆたかでなごやかなまち ・地域清掃活動 <p>【区、保全会、小学校、土地改良、市民活動団体、地域住民 等】</p>
ホテルの里ま	○ホテルや里山など地域資源を生かした環境まちづくりを展開します。

ちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・一山小学区 ふるさと再生プロジェクト ・蛍の明かりが燈る里づくり ・ホテルの明かりと暗やみの里づくり ・山倉東部キズナ元気隊 <p>【区、保全会、小学校、土地改良、市民活動団体、地域住民 等】</p>
推進体制の整備	<p>○地域ぐるみで環境活動に取り組むため、体制を整備します。</p> <p>【区、保全会、小学校、土地改良、市民活動団体、地域住民 等】</p>

2 生活・産業

北総大地に 地域の活力 芽生えるまちづくり

【現状・将来像】

生活スタイルの変化や就労の場や結婚問題などが影響し、少子高齢化が進行するとともに核家族化が進んでいます。将来にわたって、安心して快適に暮らせるよう、生活基盤の整備や交通手段の確保対策などを推進し、生活環境の充実を目指していくことが必要です。

また、地域の主産業である農業は、次世代農業の先覚者たる者や、地産地消に取り組む施設を有している反面、後継者不足による就農者の高齢化や農地の荒廃が問題化しています。地域の活力や元気が高まる活動が求められています。

項目名	事業・内容・主体等
コミュニティビジネス	<p>○活動団体の意識の共有を図り、生きがいや地域連携に繋がるコミュニティビジネスの検討を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一山地区リサイクル活動 ・リサイクル活動から一山まつりへ <p>【区、市民活動団体、地域住民 等】</p>
地域産業活性化活動	<p>○近くで買い物ができる環境づくりや地域産業の見直しを検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一山倉事業会（直売所） <p>【商店、農業委員、土地改良、実行組合、市民活動団体、地域住民 等】</p>
身近な移動手段の検討	<p>○身近な移動手段を検討します。</p> <p>【区、市民活動団体、業者、地域住民 等】</p>

3 防災・防犯

安心・安全 みんなの宝 防災・防犯 地域の力

【現状・将来像】

3.11 の東日本大震災を機に防災に関する意識が強くなっております。地域防災を担っている消防団は、団員不足により活動に不安があります。今後、いつ起きるか予測のつかない大災害に対して、さらに地域一丸となって迅速かつ安全に避難・行動できるような仕組みづくりが求められています。

また、通学路の安全確保や防犯などに対しても強い関心があるため、身近なところから地域ぐるみで防犯対策や通学路安全対策などできることから取り組むことが、必要となります。

項目名	事業・内容・主体等
安心して安全に暮らせるまちづくり	<p>○市の計画などを基に、地域のハザードマップ、災害危険箇所（土砂災害等）、及び災害時対応マニュアル（地域版）の作成や防災訓練など啓発活動を行います。</p> <p>●安心して、ずっと住み続けられるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備えあれば憂いなし ・一山地区井戸マップづくり ・アマチュア無線教室 <p>【区、小学校、PTA、消防団、市民活動団体、地域住民 等】</p>
地域防犯対策	<p>○日常の散歩などを活用したパトロール、防犯灯の整備、交通安全指導・教室、夜警等により地域の防犯活動強化や体制の整備を図ります。</p> <p>【区、小学校、PTA、消防団、市民活動団体、地域住民 等】</p>
通学路安全対策	<p>○通学路の環境美化や子ども達の通学等の安全確保のため防犯マップなど児童生徒の安全を確保します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもと高齢者を守る見守り隊 <p>【区、小学校、PTA、高齢者クラブ、市民活動団体、地域住民 等】</p>

4 健康・福祉

楽しく集う 明るい地域に 元気な仲間

【現状・将来像】

近年、健康に対する関心は高まっています。とりわけ高齢化社会に伴い様々な不安があります。一山小学区の高齢化率（65歳以上）は32.1%で、市の31.5%を上回っており、本地域に住む方の3.12人に1人の割合で65歳以上であることとなります。

今後も高齢化は進むことから、生きがい対策や生活支援への取組みや地域資源などを活用した健康づくり活動が求められています。また、地域の繋がりを生かした子育て応援や少子化対策などについても要請があります。

項目名	事業・内容・主体等
健康で集いのふるさとづくり	<p>○世代を超えて、地域資源なども活用し無理なく気軽に交流を深めながら健康づくりに繋がる活動を展開します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一山地区スポーツ大会 ●ぐるっと「ふるさと」散策会 ・元気が一番 <p>【区、高齢者クラブ、市民活動団体、子ども会、地区社協、地域住民等】</p>
高齢者等生きがい対策	<p>○高齢化等の生きがい対策や生活支援に繋がる活動を展開します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シニア元気クラブ ・高齢者の集いの場の確保 <p>【区、高齢者クラブ、市民活動団体、地域住民 等】</p>
子育て少子化対策応援活動	<p>○地域でできる子育て環境の充実や婚活など少子化対策に繋がる事業を展開します。</p> <p>【市民活動団体、地域住民 等】</p>

5 教育・文化

伝統と文化で伝える四季の芸 心に燈せ 郷土愛

【現状・将来像】

この地域は、各地区に神社、寺院があり関係した行事も行われ歴史の重みを感じられます。特に白川流十二神楽は市の文化財にも指定されており、地域伝統行事等を、古く

から地域の方々が守ることで、今日まで継承されてきました。この大切な歴史・文化を末永く継承していくことが大切であります。

また、今後も地域の子どもの数は減少しますが、子どもは地域の宝という認識に立ち、地域全体で人材や資源を活用しながら教育や文化を振興することが期待されています。

項目名	事業・内容・主体等
小学校・保育園等との連携活動	<p>○地域の子どもの通う小学校や保育園等と地域が連携したまちづくり活動を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一山小学区 子供達育成活動 ・リサイクル活動で一山小学校を支援しよう ・一山地区子育て応援、花いっぱい運動、一山大運動会 ・学校、保育園支援 ・子供達、保育園・小学校を応援しよう ・学校環境（地域拠点、いこいの広場）の整備 ●おーい 演奏会だよー おーい おしばいだよー ●ふるさと、緑づくり運動 ・児童応援事業 <p>【小学校、PTA、保育園、高齢者クラブ、地域住民 等】</p>
残したい、守りたい地域の歴史	<p>○祭りや地域伝統行事の継承、地域の歴史・資源の保護等のため、交流会、下座体験教室、歴史学習、資源保全、祭りや地域行事等の育成振興を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歳時記 季節の行事 四季を感じる生活 ・地域のお宝発見 <p>【区、小学校、保育園、市民活動団体、地域住民 等】</p>

6 地域コミュニティ

ふれあう緑 ふれあう仲間 誰もが気軽にまちづくり

【現状・将来像】

昔ながらの習慣やしきたり、地域活動が煩わしい等の不満がある一方で、人々の関わり合いの希薄化を心配したり、地域からの情報提供や隣近所をはじめ地域コミュニティの充実などを望む声が寄せられています。

したがって区を中心とした活動は、これからも重要性が高まるものと思われませんが、今後は、無理のない範囲で一人ひとりが1つの地域貢献という発想に立ち、これまでの活動や住民自治協議会により各種団体等が連携を深めながら活動をすることで、まちづくりが充実していくものと期待されます。

項目名	事業・内容・主体等
皆で協力、交流活動	<p>○地域資源を活用し、一山小学区住民の多くの方が交流を深めるイベント等を開催します。また、地域活動組織が連携しながら、お互いに活動を高め合い地域の場づくりを進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動組織との連携 ・ふるさと元気祭り（盆踊り大会） <p>【区、市民活動団体、地域住民 等】</p>
情報発信収集活動	<p>○活動の周知PRや身近な情報を伝えるため、広報紙やホームページ、案内板、啓発物資等により広報を行います。また、地域住民の意見やアイデア等の集約活動を行います。</p> <p>【区、市民活動団体、地域住民 等】</p>
地域まちづくり計画推進調整	<p>○持続的な事業展開をするため、公益性に加え楽しい活動となるよう、住民自治協議会の事業調整や研修会、アドバイザー派遣事業などを行います。また、各事業に外部からの応援団が加わり、力や知恵を取り込めるような発想や取組みを行います。</p> <p>【協議会、地域住民 等】</p>

※「・」は、策定委員会等での個別具体的事業提案等（事業の例参照）、「●」は比較的早期に取り組みそうな事業

7 事業の例

策定委員会では、「環境」、「生活・産業」、「防犯・防災」、「教育・文化」、「地域コミュニティ」の6つの各分野別項目の具体的な事業について、次のとおり提案を行いました。今後、活動を進める際、参考とします。

(1) 環境

事業名	目的・内容等
一山美化運動	生活環境を改善し、まちの美化に取り組む。
こどもたちに残そう良い環境	ゴミなどの廃品の回収、草刈、公共施設などに花壇を作る。 地域が協力してごみ問題に対処することにより、地域の一体感と、環境に対する意識の向上を図る。 子供から大人まで、多くの住民の参加。 年間の開催日を決定して、出席カードを作り、スタンプを押して参加賞や、皆勤賞を贈る。活動後は、「芋煮会」のようなイベントを開催し、参加して良かったと思ってもらえる企画を実施する。 環境ウォーキングの開催。
一山小学区事業会 (清掃活動)	道路等がきれいし、コミュニケーションを図ることができる。 (出来ることより活動した方がよい) ゴミ・空き缶拾い、ゴミ捨てるな看板の設置、廃品回収 定期的な活動(何カ月かに1度)
いつまでも残そうこの環境	環境美化への関心を高め、生まれ育った豊かな自然環境を大事にする心を醸成する。 不法投棄やポイ捨てゴミの多い箇所のパトロール 小学生の標語看板の設置(素敵な標語を表彰) ゴミ拾い等の清掃活動 道路(通学路)に出ている樹木の伐採、草刈り 活動後に親睦を深めるためのイベント等 (次回以降も参加したいと思わせるしかけ) 「山人」の野平先生を招いて自然観察会(何年後かに)
ゴミゼロ運動	きれいな町づくり運動の一環として行い住民の親睦を図る。 ①道路周辺にある缶、ペットボトル、紙くず等を拾い清掃工場へ搬入する。 ②立て看板を作成する。 (大型のもの)
美しいまちにしよう！運動	道端のゴミを拾ったり、草刈りをしたり、「ふるさと」への愛着心を育てるとともに、美しい自然を後世へ引き継いでいく。 4地区の住民が一堂に会し、住民相互の親睦を図る。 現在、小川地区で秋に美化清掃活動を行い、作業終了後、「ほっこり会」と題した芋煮会(親睦会)を行っている。 4地区で同日に美化清掃活動を行い、芋煮会(親睦会)を一山小学校の校庭で行う。 芋煮会は収穫祭を兼ね、芋煮の材料はそれぞれ秋の味覚を提供してもらう。
地域環境美化保全活動	ふるさとを大切に作る心・共同意識づくりのために具体的な行動(環境美化と環境保全活動)を行う。 ◎各地区、学校(保育園)、各団体・企業等の代表で組織を作り、各単位でアイデアを持ち寄り活動内容・プランを作成。 ◎ゴミ拾い、通学路整備、花いっぱい運動、ほたるやサケ、自然観察会、地域の歴史探訪会(城跡、寺院、石碑、昔の道を探る……)星を見る会。 +親睦会(豚汁など)

ごみなし地域1番をめざそう！	一山小学区の美化を進め併せて地域住民のコミュニケーションを深める。 活動後の親睦会の開催（芋煮会の開催） 花の苗の配布
山倉東部絆の会 （通学路の草刈）	春になると道路の路肩に草が生い茂りしげること、道路幅が狭くなり車との接触事故が心配。 新入学の児童を含め、車との接触事故を防ぐため、地域全体で草刈りを実施する。
ECO（エコ）レース	定期的なゴミ拾い。（3～6カ月に1回） ゴミの多いところの草刈及び看板の設置。 チーム分けしゴミの集積量により表彰を行う。
緑ゆたかでなごやかなまち	子どもからお年寄りまで一緒になったの美化活動。 道路に捨てられているゴミ拾い。 道路に出た枝の伐採。
地域清掃活動	住みやすく、美しい環境整備。 一斉清掃活動（年2回位）
一山小学区 ふるさと再生プロジェクト	現在、新里地区において行われている、数百匹のホタルの復活や里山交流活動、小学生のサケの放流などの事業を全地区に広げる。 ホタルの鑑賞会 小学生と住民のサケの放流（稚魚の孵化も含む） 里山交流活動
蛍の明かりが灯る里づくり	蛍の勉強会（ホタルの生態についてなど）の開催。 拠点づくり：活動の場となる土地の提供、環境づくり。 土地活用：休耕田、耕作放棄地を提供・利用しての蛍の育成（各地区での繁殖・育成）、植栽。 環境づくり：活動の場の清掃、道路整備、植栽 イベント実施の際は、一斉（協働）の環境美化運動。 交流（イベント）：農産物・特産物の提供、地元在住・勤務の外国人との交流（文化・生活・環境等を知る。） 定住（婚活、少子化対策）：事業、交流などを継続し、将来山田に住みたくなる状況を整えていく。 ※できる事業（作業）から実施していく。環境美化（清掃・ゴミ拾い・道路整備など）
ホタルの明かりと暗やみの里づくり	ホタルを通して地域の生活を考える。 大々的な広報をしない 口コミだけの広報 カワニナを育て ホタルを育て 人を育てる 各戸でホタルの飼育
山倉東部キズナ元気隊	地域資源である、ホタルや鮭を通して、子どもと共に「命と水（自然）の大切さ」を学び世代間の絆を育む。 子どもたちと一緒に地域資源の保全を行う。

(2) 生活・産業

事業名	目的・内容等
一山地区リサイクル活動	各団体の意識の共有を図り、活動資金を得る。 各団体ごとに、古新聞・古雑誌・アルミ缶等を持ち寄る。
リサイクル活動から一山まつりへ	各種団体の交流を深める 将来のため活動資金を得る

	各種団体がリサイクル品（古新聞・古雑誌・アルミ缶など）を持ち寄り市の制度を活用し奨励金を得る
第一山倉事業会（直売所）	直売所の設置

(3) 防災・防犯

事業名	目的・内容等
安心して、ずっと住み続けられるまちづくり	<p>安心・安全で住みやすい生活環境を作るため、住民一人ひとりが犯罪や災害への備えを行い、地域の連携によるしくみづくりや環境整備を行う。</p> <p>防災関係機関と連携して自主防災活動 緊急時の避難場所、安全な避難方法を共有する 初期消火活動・出火防止活動 防災訓練の実施（炊出し アマチュア無線教室、体験他） 防災マップの作成（状況調査把握） リストの作成（資材 人材） 地域防犯教室（不審者対策） 火災予防教室（消火器使用講習会・消防団活動の支援）</p>
子どもと高齢者を守る見守り隊	<p>子どもや高齢者を見守る活動をすることにより、安心・安全で住みやすい生活環境を作る。</p> <p>1) 子どもたちを、不審者、交通事故から守るため、登下校時を中心に、防犯パトロールや交通安全指導を行う。</p> <p>例…腕章をつけ歩くなどの負担にならず日常できるような活動。犬の散歩等を登下校時に合わせる、「子ども110番の家」の応募、できる方は子どもたちと共に歩く。等々。</p> <p>2) 一人暮らしの高齢者宅への訪問、声かけ ※小学生も参加させたい。</p> <p>3) 通学路を中心にした道の安全管理 点検活動、草刈り、のぼり旗の設置等。</p>
備えあれば憂いなし	<p>日頃から防災意識を持つとともに、いざというとき困らないように防災知識の習得を図る。</p> <p>災害危険箇所の調査・把握 防災マップの作成（井戸の場所等を含む） 防災訓練など</p>
一山地区井戸マップづくり	<p>被災時のライフライン（飲料水）の確保。</p> <p>飲料水を提供する側、される側のコミュニケーションの構築をあわせて行う。</p>
アマチュア無線教室	<p>被災時の連絡調整方法の確保、確立。</p> <p>子どもたちへの指導及び研修の実施。</p>

(4) 健康・福祉

事業名	目的・内容等
一山地区スポーツ大会（グラウンドゴルフ大会）	<p>高齢者、住民、学区で働く方、小学生のふれあいと交流のためにスポーツ大会を行う。</p> <p>◎高齢者（65歳以上。学区で働く方も含む）、中学生～65歳（学区で働く方も含む）、小学生（3年生以上）部門に別れ、年1回小学校を会場にグラウンドゴルフ大会を行う</p>

	◎実行委員会を作り、計画づくり・共同で準備 (用具の準備、グラウンドゴルフの指導…一緒にプレーしながら、大会の運営賞状、賞品等の準備)
ぐるっと「ふるさと」散策会	「ふるさと」を守り育てるため、まずは地域を知ることが大事。 知っているようで知らないことが結構あるはず・・・ 新里・桐谷・鳩山・小川の4地区を歩き、地域の歴史や文化に触れるとともに、参加者の世代を超えたコミュニケーションの場になる。 歩くことによる、自主的な健康づくり、身体づくりの場となる。 新里コミュニティセンター集合 新里 八重垣神社 → 鳩山 阿麻勝神社 → 桐谷 稲荷神社 → 小川 石田大神 → 新里 終了後、血圧測定、簡単な体にいい食事を提供する。
元気が一番	運動を通じた仲間づくり、健康づくり 世代を超えたコミュニケーションの場づくり 小学生から高齢者までだれでも参加できる(事業所の参加もOK) グラウンドゴルフ大会 「ふるさと」を知ろう 野の花に詳しい人、歴史文化に詳しい人から学ぶ
シニア元気クラブ	高齢化が進む中、住民全体でスポーツを通じ健康増進を図り仲間づくりを行う。 ゲートボール、グラウンドゴルフ、ゴルフ等
高齢者の集いの場の確保	高齢化が進む中、一日過ごせる場を作成し、閉じこもりや孤独化を防止する。 高齢者の集いの場の作成

(5) 教育・文化

事業名	目的・内容等
一山小学区 子供達育成活動	子どものいる若い世代に応援のメッセージを伝える。(物品) 一山小、山倉保育園のいろいろな対外活動を支援する。 小学校PTAと協同で、各地区の区長さん先頭に廃品(新聞・雑誌等)回収を大々的に毎年行い地域に定着させる。
リサイクル活動で一山小学校を支援しよう	子ども達に仲間づくりの大切さを教えるとともに、地域の若者たちにもこの地域の良さを分かってもらい、若者の町離れ現象の食い止めにつなげたい。 主に廃品回収を行う。(お金になるものを対象とする。)
一山地区子育て応援・花いっぱい運動、一山大運動会	リサイクル活動を地区全体で行う事で盛り上がり地域が一体となる。 売上金を学校などに寄付し、子供たちのために使う。(例:ユニホームなど)
学校・保育園支援	学校並びに保育園の活動支援をするためのボランティアを募集し、学校並びに保育園と連絡をとりながら必要な活動を行う。 一山小リサイクル活動の支援(軽トラックでの収集作業等学校、園の除草・木の剪定作業・グラウンド整備等の支援学習支援) たんぼの先生、昔遊びの先生、畑の先生、昔話の語り、本の読み聞かせ 木工作業(図書室用の腰掛、看板)等
学校環境(地域拠点、いこいの広場)の整備	地域拠点を整備することにより、一体感の醸成を図る。 地域拠点となる小学校の駐車場にも利用できる「いこいの広場」の整備

	<p>小学校付近の土地を無償借用し、砕石等で整備する。 (親睦を深めるためのイベント時などの会場や小学校利用時の駐車場に活用できる。)</p>
<p>おーい 演奏会だよー おーい おしばいだよー</p>	<p>芸術活動(演劇や演奏)を通じ心を豊かにし、また、地域住民の親睦を図る。</p> <p>プロやアマチュアの演劇や演奏団体を招聘し、地域住民に鑑賞してもらう。</p>
<p>ふるさと、緑づくり運動</p>	<p>子どもたちに緑を大切にする心を養うとともに、将来ふるさにとに残ってもらいたい、あるいは、ふるさとを思う気持ちを持ってもらうため、小学校卒業時に木の苗木を預かり育てる活動を行う。</p> <p>将来的には、一山みどりマップ等を作成する。</p>
<p>児童応援事業</p>	<p>小学校と共に地域振興を図る。</p> <p>子どもたちの育成、PTAのリサイクル事業の支援 事業終了後の懇親会の開催</p>
<p>子供達、保育園・小学校を 応援しよう</p>	<p>リサイクル活動等によって活動資金をつくり、子ども達の応援に役立てる</p> <p>入園・入学、卒園・卒業の際、記念品を贈る 出産祝いを考える 保育園・小学校の要望に応える支援の実施</p>
<p>歳時記 季節の行事</p>	<p>少し前までは、夏には「盆踊り」が行われ、冬には家の中に「だんごならし」が、季節を感じる年中行事が行われていた。 季節感のある年間行事を子ども達に受け継いでいくことにより、地域に季節感が生まれ、また、後世に引き継いでいくことができる。</p> <p>盆踊りは一山小学校を会場に行う。 「だんごならし」は、高齢者クラブ等を講師に小学生が作って、学校や各コミュニティセンター等に飾る。 「豆まき」・「七夕」・「お月見」等季節ごとの慣わしを小学生に受け継いでいく。</p>
<p>地域のお宝発見</p>	<p>地域の伝統行事の継承と後継者の育成 世代間の交流(主に高齢者と子ども)</p> <p>地域人材の調査、把握 地域の歴史学習、昔遊び教室 地域の伝統行事解説書作成(子どもたちと一緒に作成) 子どもたちを対象とした下座教室(体験)</p>

(6) 地域コミュニティ

事業名	目的・内容等
<p>地域活動組織との連携</p>	<p>地域組織の各部、会の活動内容や状況を、各々が知り合い、繋がりができる『集いの場』をつくることを目的とする。次に、相互に共通して参加、活動できる事業を行う。</p> <p>地域で行われている集会所、社境内等の清掃奉仕作業について、高齢者クラブ、子ども会、婦人部等合同で実施し、活動の輪を拡げる。</p>
<p>ふるさと元気祭り</p>	<p>地域住民の親睦を図り皆さんが楽しくできるように交流を図る。</p> <p>一山学区住民による盆踊り大会 模擬店・バザー</p>
<p>地域まちづくり調整事業</p>	<p>一山小学区地域コミュニケーションづくり</p> <p>各団体の活動内容の発表の場づくり(回覧 etc.) 横断的な繋がりの構築</p>

資料編

●地域カレンダー（主な団体の活動状況）

	環境	生活・産業	防災・防犯
通年	<ul style="list-style-type: none"> ・小川ふるさと保全会（農地、農道の環境整備） 	<ul style="list-style-type: none"> ・各実行組合（市役所・農協・共済等の資料配布・回収） ・なかよしグループ（味噌作り） ・（農）新里営農組合（耕作放棄地を再生し、飼料用稲の作付 畜産農家へ提供 H22年 22ha 作付） 	<ul style="list-style-type: none"> ・各消防団（地域防災活動、点検、災害時の対応等）
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・鳩山環境保全会（計画の策定機能診断 共同作業） ・新里資源保全会（遊休農地の把握 農地農用施設の点検機能診断） ・小川区（ゴミ収集場所草刈） 	<ul style="list-style-type: none"> ・鳩山区（農道の補修） 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団山田支団役員会議等
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・各区（ゴミゼロ運動） ・新里資源保全会（農地の保全管理 農地畦畔法面の草刈 農道の草刈） ・鳩山環境保全会（役員会 総会 ゴミ拾い） 		<ul style="list-style-type: none"> ・一山小（避難訓練） ・消防団山田支団消防訓練等
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・新里区（ひまわり種まき） ・鳩山区（花いっぱい運動） ・小川区（砕石 草刈） ・新里資源保全会（農用施設の泥の堆積点検 施設の劣化状況等機能診断） ・鳩山環境保全会（施設の機能診断） ・小川子ども会（神社清掃） 	<ul style="list-style-type: none"> ・新里区（道路砕石入れ） ・北総東部大久保工区（監事会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・一山小（避難訓練）
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・鳩山区（公共施設周辺の清掃） ・新里資源保全会（農地の保全管理 農地畦畔法面の草刈 農道の草刈） ・桐谷・鳩山子ども会（神社清掃） 	<ul style="list-style-type: none"> ・桐谷区（道路普請） ・小川区（農道土止め工事） ・各実行組合（へり水稻防除 旗立） ・北総東部大久保工区（連合会役員会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・新里消防団（のぼり立て のぼり下し 祇園祭警護） ・青少年相談員（防犯パトロール）
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・鳩山区（市道脇の草刈） ・小川区（道路草刈） ・鳩山環境保全会（役員会 共同作業実施） ・桐谷・小川子ども会（神社清掃） 		<ul style="list-style-type: none"> ・青少年相談員（防犯パトロール）
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・鳩山区（集会所清掃） ・新里資源保全会（農地の保全管理 農地畦畔法面の草刈 農道の草刈） 		<ul style="list-style-type: none"> ・普通救命講習 ・鳩山環境保全会（異常気象後の見回り）

	健康・福祉	教育・文化	地域コミュニティ
通年	<ul style="list-style-type: none"> 一山地区社協（高齢者配食サービス） 新里高齢者クラブ（会議 児童の登下校見守り等） 小川寿会（会議 空き缶拾い 青年館掃除等） 	<ul style="list-style-type: none"> 一山小（全校集会） 小川子ども会（5月から8月 虫池の観察） 新里芸能保存会（毎月第3土曜日 定例練習） 	
4月	<ul style="list-style-type: none"> 新里高齢者クラブ（新旧役員引き継） 	<ul style="list-style-type: none"> 一山小（入学式 修学旅行） 山倉保育園（入園式） 一山小PTA（入学式） 子ども会（役員打合せ会） 	<ul style="list-style-type: none"> 新里区（通常総会 第1回役員会 第1回評議委員会） 桐谷区（予算会 決算会） 小川区（役員会）
5月	<ul style="list-style-type: none"> 一山地区社協（総会・総会打合せ 社会福祉） 新里高齢者クラブ（義援金募集） 	<ul style="list-style-type: none"> 一山小（創立記念日） 一山小PTA（環境、広報、研修委員会 親子愛校活動） 	<ul style="list-style-type: none"> 新里区（第2・3回役員会） 小川区（区費集金）
6月	<ul style="list-style-type: none"> 新里高齢者クラブ（特選演芸会 高齢者文化祭） 	<ul style="list-style-type: none"> 一山小（プール） 山倉保育園（遠足） 新里区（祇園打合せ） 新里子ども会（奉仕会 祇園祭会議） 一山小PTA（ヘルスパレーボール大会） 青少年相談員（ヘルスパレー大会 ソフトボール大会練習） 新里芸能保存会（祇園祭お囃子練習 7月15日まで） 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> 一山社協（高齢者バスハイキング） 新里高齢者クラブ（市高齢者クラブ芸能大会 奉仕作業） 	<ul style="list-style-type: none"> 一山小（宿泊学習 全校集会 夏休み 仕事びったり体験） 山倉保育園（七夕会） 新里区（祇園祭） 新里子ども会（奉仕会 祇園祭 子ども神輿 お楽しみ会） 鳩山子ども会（夏の子ども会） 小川子ども会（バス遠足） 一山小PTA（前期PTA総会） 青少年相談員（ヘルスパレー大会、ソフトボール大会） 新里芸能保存会（祇園祭 神幸祭） 	<ul style="list-style-type: none"> 新里区（臨時役員会）
8月		<ul style="list-style-type: none"> 一山小（星を見る会） 一山小PTA（役員会） 青少年相談員（ヘルスパレーボール大会） 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> 新里高齢者クラブ（親睦会） 	<ul style="list-style-type: none"> 一山小（運動会） 山倉保育園（一山小運動会に参加） 一山小PTA（登校指導 親子愛校活動 運動会） 	<ul style="list-style-type: none"> 新里区（第4回役員会）

	環境	生活・産業	防災・防犯
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・鳩山区（不法投棄ゴミ拾い） ・小川区（道路枝伐採） ・小川実行組合（山中地先道路の枝伐採） ・新里高齢者クラブ（環境美化作業 パンジー苗の植え付け） ・鳩山環境保全会（役員会） ・一山小（花いっぱい運動） ・小川子ども会（神社掃除） 		
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・鳩山区（道路に出ている枝の伐採） ・小川区（草刈） ・新里資源保全会（地域住民との交流活動 他団体との連携） ・鳩山環境保全会（機能診断 共同作業） ・小川子ども会（神社掃除） 		<ul style="list-style-type: none"> ・消防団山田支団秋季消防訓練等
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・鳩山区（ゴミステーションの整理清掃） 	<ul style="list-style-type: none"> ・小川実行組合（農道補修工事 総会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・桐谷消防団（夜警3日間） ・小川消防団（夜警）
1月		<ul style="list-style-type: none"> ・小川実行組合（新旧役員引き継ぎ） ・北総東部大久保工区（連合会役員会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・一山小（避難訓練） ・消防団（出初式） ・新里消防団（夜警5日間）
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・鳩山環境保全会（役員会） ・小川こども会（神社掃除） 	<ul style="list-style-type: none"> ・小川実行組合（新役員顔合わせ） ・北総東部大久保工区（連合会代議員会） 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・鳩山区（不法投棄ゴミ拾い ゴミステーション清掃） ・鳩山環境保全会（役員会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・木内グループ（味噌作り） 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団（総会 役員引き継ぎ）

	健康・福祉	教育・文化	地域コミュニティ
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・新里高齢者クラブ（敬老会参加） 	<ul style="list-style-type: none"> ・一山小（花いっぱい運動） ・山倉保育園（運動会） ・新里区（区神社合同会議） 	<ul style="list-style-type: none"> ・小川区（区費集金）
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・一山社協（山田ふれあいまつり参加） 	<ul style="list-style-type: none"> ・一山小（芸術鑑賞会） ・新里区（献穀祭） ・一山小PTA（芸術鑑賞会 ミニ集会） ・青少年相談員（違法屋外広告物撤去） 	<ul style="list-style-type: none"> ・新里区（第5回役員会） ・小川区（芋煮会） ・小川実行組合（芋煮会） ・小川子ども会（芋煮会）
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・一山社協（年越しそば配布事業） ・新里高齢者クラブ（奉仕作業） 	<ul style="list-style-type: none"> ・一山小（校内マラソン大会） ・山倉保育園（お遊戯会 クリスマス会 もちつき会） ・新里区（初詣準備） ・新里・桐谷・鳩山・小川子ども会（クリスマス会 天神講等） ・一山小PTA（本部役員会 校内マラソン大会） 	
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・一山社協（香取市社会福祉大会参加） 	<ul style="list-style-type: none"> ・一山小（鮭の放流事業 人権教室） ・新里区（奉射祭） ・一山小PTA（新旧本部役員会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・新里区（区役員研修会 第6回役員会） ・桐谷区（新年会）
2月		<ul style="list-style-type: none"> ・一山小（自転車教室 保育園交流学習 星を見る会） ・山倉保育園（節分豆まき） ・新里区（節分祭） ・小川区（おびしゃ） ・新里子ども会（奉仕会 歓送迎会 打合せ） ・青少年相談員（香取地域のつどい 綱引き大会） ・新里芸能保存会（神楽祭練習） 	<ul style="list-style-type: none"> ・小川区（区費集金 区長副区長選考）
3月		<ul style="list-style-type: none"> ・一山小（卒業式） ・山倉保育園（クッキング 卒園式） ・新里区（神楽祭） ・桐谷区（稲荷神社祭礼） ・新里・桐谷子ども会（歓送迎会 総会） ・一山小PTA（学年末PTA集会 本部役員会 卒業式） ・新里芸能保存会（八重垣神社 神楽祭） 	<ul style="list-style-type: none"> ・新里区（区長副区長選挙 予算決算会準備） ・桐谷区（予算決算会準備）

●ごみ収集場所

	ペットボトル	不燃物ステーション
新 里	石田入口 付近	石田入口 付近
	木内土木 付近	木内土木 付近
	山倉駐在所 付近	山倉駐在所 付近
	原之台構造改善センター 付近	原之台構造改善センター 付近
	根柄見集落センター 付近	根柄見集落センター 付近
	山口商店 付近	第一山倉小学校 付近
桐 谷	コミュニティセンター 付近	コミュニティセンター 付近
		平野塗装工業 付近
鳩 山	構造改善センター 付近	構造改善センター 付近
		田中商店 付近
		木内建設 付近
小 川	医王寺付近	医王寺付近

●バス停留所

	山田循環バス	旭中央病院線	豊和・椿海 循環線
		1日2便 (土日、祝日年末年始運休)	道の駅くりもと ～ 旭中央病院 1日2便 (火、木、土、日、祝 日、年末年始運休)
鳩山	●		
田中商店前	●		
風土村	●		
桐谷	●		
一山小前	●		
新里青年館	●		
高木英次商店前	●		
石田	●		
高岡商店前	●		
坂入口	●		
土仏	●		
和郷園前		●	
原之台構造改善センター		●	
谷入口			●
高岡商店前			●

● 農地の現状

○ 農地面積 (H23)

(単位：ha)

地区名	市全体	新里	桐谷	鳩山	小川	地区計	割合(%)
田	8,477.83	103.00	35.13	28.73	57.69	224.55	2.65
畑	3,984.15	125.12	50.71	41.29	48.16	265.28	6.66

○ 耕作放棄地の状況 (H23)

地区名	田			畑		
	筆数	面積 (ha)	割合 (%)	筆数	面積 (ha)	割合 (%)
市全体	5,308	348.64	4.11	2,395	177.39	4.45
新里	32	3.42	3.32	5	1.13	0.90
桐谷	17	2.37	6.75	15	1.64	3.23
鳩山	17	2.06	7.17	7	0.75	1.82
小川	56	6.32	10.96	27	2.92	6.06
地区計	122	14.17	6.31	54	6.44	2.43

水田の耕作放棄地の割合は、市全体で 4.11% に対して地区計で 6.31% と上回っている。理由としては、谷津田が多く耕作不向きによる、耕作離れの傾向が考えられる。また、畑においては、市全体の割合に対して、下回っている状況である。小川地区における耕作離れが多くなっている。新里営農組合では、稲発酵粗飼料の集落営農により、耕作放棄地の解消に取り組んでいる。

○ 農地の賃借状況 (H23)

地区名	田			畑		
	筆数	面積 (ha)	割合 (%)	筆数	面積 (ha)	割合 (%)
市全体	28,234	2,867.10	33.74	8,592	851.19	21.02
新里	413	50.61	49.14	189	26.92	21.52
桐谷	68	10.97	31.23	91	8.82	17.39
鳩山	37	4.68	16.29	58	6.50	15.74
小川	166	19.01	32.95	91	7.04	14.62
地区計	684	85.27	37.97	429	49.28	18.58

農業委員会及び農地利用集積円滑化事業により賃借をしている農地について、取りまとめたものです。

●交通危険箇所

行政区名	通学危険箇所
新 里	県道 山倉保育園前 (交通量が多い。歩道がない。車がスピードを出して通る。)
	県道 山田グリーンゴルフ～九十九里ホーム (人通りが少ない。防犯灯が少ない。)
	市道 根柄見地区に抜ける隧道付近 (山の木が生い茂り道路幅も狭い。交通量が多い。)
	市道 根柄見の坂 (山の木が生い茂り暗い。民家がない。ガードレールがない。)
桐 谷	市道 遠藤木工付近 (人通りが少ない。車がスピードを出して通る。)
	市道 小学校上信号～桐谷 622-2 石毛宅付近 (見通しが悪い。ゴミが捨てられている。ガードレールがない。)
	県道 小学校上の交差点 (信号無視する車がある。見通しが悪い。)
	市道 桐谷コミュニティセンター前交差点 (一時停止が守られない。見通しが悪い。)
	市道 消防機庫前の交差点 (一時停止が守られない。見通しが悪い。)
	市道 桐谷 337 石毛宅付近の交差点 (一時停止が守られない。見通しが悪い。)
鳩 山	市道 竹蓋建設付近の横断歩道 (横断歩道で手を挙げてても車が止まらない。)
	市道 鳩山構造改善センター付近 (道路幅が狭い。)
	市道 木内牧場～江鳩養鶏場付近 (民家がない。)
小 川	市道 小川ライスセンター前のカーブ (見通しが悪い。車がスピードを出して通る。)
	市道 八反田のカーブ (見通しが悪い。道路幅が狭い。)
	市道 小川 669 齋木宅～坂上 (人通りが少ない。防犯灯がない。道路幅が狭い。)

出典：策定委員会等

●避難所等、集会施設

【避難所等】

	名 称	所 在	電話番号
1	第一山倉小学校 (※避難所)	香取市桐谷 1020	78-2816
2	医王寺	香取市小川550	

【集会施設】

	地区名	名 称
1	新 里	新里コミュニティセンター
2	新 里	原之台構造改善センター
3	新 里	根柄見集落センター
4	桐 谷	桐谷コミュニティセンター
5	鳩 山	鳩山構造改善センター
6	小 川	小川青年館

●地域の主な生活関連施設

【公共施設】

山倉駐在所	※大角
山倉保育園	新里
第一山倉小学校	桐谷

【地域福祉】

	地図マーク	施 設 名	行政区
福 祉	①	九十九里ホーム 山田特別養護老人ホーム	※大角
	②	グレイスケア グループホーム山里	新里

【遊び場】

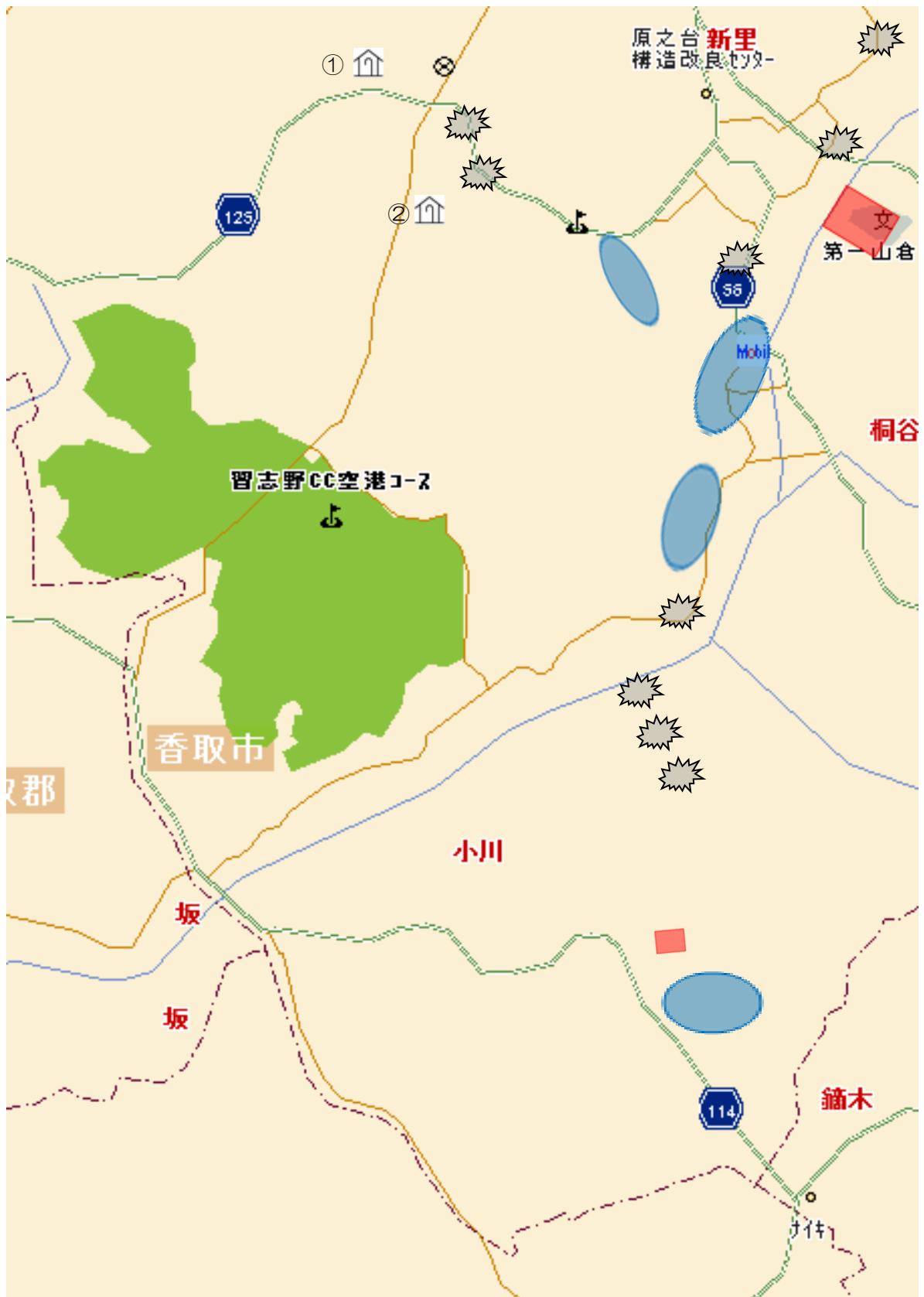
グランドゴルフ練習場	新里
いこいの広場	小川
ゲートボール場	小川

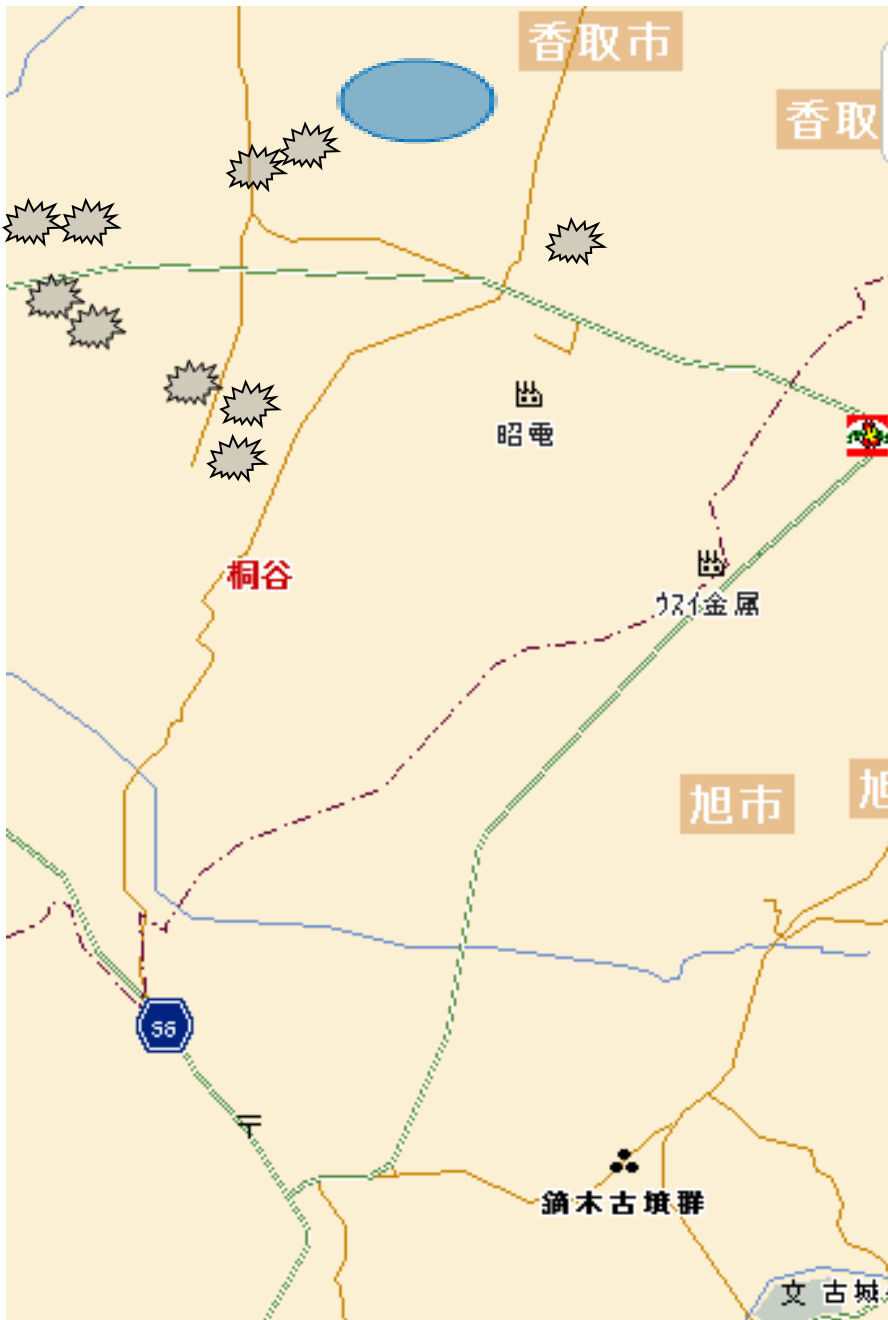
【防犯灯設置状況】




	新里	桐谷	鳩山	小川	合計
区管理	69	18	31	36	154
市管理	64	21	16	19	120
計	133	39	47	55	274

※ほかに、危険な交差点及びカーブ等に道路照明（県及び市管理）が設置されている。

●位置図





	交通事故発生箇所 通学危険箇所	
	土砂災害危険箇所等	新里（3） 鳩山（1）小川（1）
	避難場所等	第一山倉小学校 医王寺

●神社、寺院、文化財、城址、祭礼等

1 神社

(50音順)

- 阿麻勝神社（鳩山）
鳩山区の鎮守で旧号妙見宮、亀山大神とも言われていました。天御中主神を祭神としています。明治42年12月稲荷神社を合祀しました。
- 石田大神（小川）
承和2年（835年）の勧請で、祭神は誉田別神、大鷦鷯命の2柱で応神社と呼ばれていました。明治3年に石田大神と改称し、大正4年に若宮大神を合祀しました。
- 稲荷大神（桐谷）
桐谷の鎮守です。永禄3年（1560年）の勧請で、倉稻魂神、猿田彦神、大宮姫神の3柱を祭神としています。
- 三社大神（小川）
享禄3年（1530年）の勧請で、天照皇大神、経津主神、誉田別神の3柱を祭神としています。
- 八重垣神社（新里）
新里の鎮守です。延元3年（1338年）の勧請で、始め八重垣尊神と言われていました。享徳4年（1455年）妙見宮と改まり、天保2年（1831年）妙剣大明神に変わり、更に明治元年現在の八重垣神社となりました。
祭神も須佐之男命、天御中主命、大穴牟遲神の3柱と改まり、明治44年稲荷、諏訪の両社を合祀し、大正4年社格は村社となりました。

2 寺院

(50音順)

- 医王寺（小川）
真言宗智山派に属し、石田山医王寺と号し、本尊は薬師如来です。境内には大銀杏と大桜があります。
- 円満寺（鳩山）
浄土宗に属し、阿弥陀如来を本尊としています。現在は堂舎を解体し、境内に青年館を建築して、本尊仏を安置しています。
- 常安寺（新里）
真言宗智山派に属し、阿弥陀如来を本尊としています。天正6年（1578年）8月城主石田武蔵介が亡父下野守東素縁のために開創しました。
- 常福寺（新里）
曹洞宗に属し、虚空菩薩を本尊としています。泰逸和尚により創設されました。
- 大相寺（小川）
日蓮宗に属し、釈迦牟尼如来を本尊としています。堂内には妙法蓮華経守護の30番神30軀がまつられています。
- 東勝寺（新里）
真言宗智山派に属し、薬師如来を本尊としています。その後、昭和34年に神宮寺の不動明王を合祀しています。
- 法林寺（桐谷）
浄土宗に属し、阿弥陀如来を本尊としています。大正年間まで存在していた建物は取り壊され、現在は境内に小堂を構えています。
- 萬蔵院（新里）

曹洞宗（禅宗）不燐山萬蔵院と号し、地藏菩薩を本尊としています。鐺木長泉寺の末寺とされています。

3 指定文化財

（50音順）

• 寛治板碑（新里）

高さ1メートル5センチ、幅1メートル25センチ、厚さ10センチの板碑で中央に阿弥陀仏の文字と蓮華座が刻まれています。板碑は寛治年間の造とされているが、室町時代のもものと推定されています。

• 虚無僧墓（新里）

天保の初年頃、一人の虚無僧が小川村名主であった高橋家に一夜の宿を乞い、翌日一管の尺八を礼として旅立ちましたが、新里大街道地先にて敵と切り合いに及び、刀が折れて返り討ちになったと言いつたといわれています。

里人はねんごろに弔い、いつしかこれを信仰と結び、墓前に刀を供え霊を慰めることにより願い事がかなうと伝えられました。広く信者があり、木刀も数多く見られました。全国でも例のない特異な史跡といわれ、現在でも1月14日に団子、10月17日に甘酒が信者によって供えられています。

• 白川流十二神楽（新里）

文化元年（1804年）、時の名主らが願主となって天下泰平・万民安泰を願い、広く村内外の賛同を得て、その講金や神楽面12面・神楽道具・湯釜等を寄進奉納したのが八重垣神社御神楽祭の起源となっています。

毎年3月20日に例大祭として、すべて昔と同じように盛大に祭が行われています。

• 長嘉板碑（新里）

高さ1メートル25センチ、幅93センチ、厚さ8センチの板碑で、中央に阿弥陀仏の文字と蓮華座が刻まれています。

右側には長嘉元年六月の文字がはっきりと読み取れるが、「長嘉」の年号は存在しない。私年号と言われるものと思われるが他の使用例がなく、年代を特定することは困難であります。後田より発見された寛治板碑と一連の関係があると言われている。また裏面は、天保10年（1839年）萬蔵院15世俊乗師の代に普門品（観音経）の供養塔として再利用されています。

寛治板碑と共に専門家の調査により室町時代の建立と推定されます。

4 城址

• 新里字要害にあり半島状大地の端に位置し、単郭方形の平山城址である。土塁が歴然として現存し、現在は山林となっている。『香取郡誌』によると東氏の族、石田武蔵介素胤（数胤か）が此処に築城して居城していたと伝えられている。

5 祭礼

• 祇園祭（新里）

7月第3土曜日、八重垣神社本殿で豊作祈願の祭典（祇園祭）が行われた後、御輿などの渡御（神幸祭）が展開されます。

出典：山田辞典●山田町勢要覧

香取市HP

千葉県神社庁HP

県環境生活部県民交流・文化課HP

まちづくり市民アンケートについて

I 調査の目的

まちづくり市民アンケート調査は、一山小学区で香取市まちづくり条例を推進するため、住民及び活動団体にアンケート調査を実施するものです。

この調査は、地域の課題や活動の状況等を把握し、まちづくり計画等を作成するための資料として活用することを目的とします。

なお、調査は今後、住民自治組織の活動の熟度にあわせて随時実施していくことを予定しています。

II 世帯用

1 調査の内容

- (1) 対象者及び世帯の属性
- (2) 地区課題の把握
- (3) 地区活動への参加の状況や今後の参加見込
- (4) 地区課題等の要望の把握（自由記述）

2 調査の方法

- (1) 調査期間 平成24年3月15日～平成24年4月20日
- (2) 調査対象 世帯で2人（単身世帯は1人）
新里225、桐谷75、鳩山61、小川127 計488世帯
- (3) 調査方法 区長に配付及び回収を依頼（封筒用意）

III 団体用

1 調査の内容

- (1) 団体の名称、所在地、代表者等
- (2) 現在の活動の内容や今後の展望
- (3) 課題や要望

2 調査の方法

- (1) 調査期間 平成24年3月15日～平成24年4月6日
- (2) 調査対象 地域でまちづくりに資する活動をしている団体
- (3) 調査方法 郵送による配付及び回収

IV 調査結果

- (1) 回答状況 世帯用：488世帯配付 696枚回答
(男性53.16% 女性42.24% 無回答4.60%)
団体用：34団体配付 33団体回答
- (2) その他「アンケート調査結果報告書」

小学生アンケートについて

I 調査の目的

一山地区の現状と課題を小学生は、どのように感じ、考えているかを把握するとともに、地域まちづくり計画等の作成するための資料として使用することを目的としています。

II 小学生用

1 調査の内容

- (1) 学年、氏名
- (2) 地域の現状、課題の把握と解決策
- (3) 住みやすい地域になるための標語（キャッチフレーズ）

2 調査の方法

- (1) 調査日 平成24年4月17日
- (2) 調査対象 一山小学校 5年、6年生

3 36回答

地域まちづくり計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 一山小学区まちづくり協議会の地域まちづくり計画の素案を策定するため、地域まちづくり計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 策定委員会の委員は、一山小学区まちづくり協議会（以下「協議会」という。）の委員の中から、協議会の会長が指名した者をもって組織する。

(委員長及び副委員長)

第3条 策定委員会に、委員長及び副委員長を置く。
 2 委員長及び副委員長は、策定委員会の委員の中から、会長が指名する。
 3 委員長は、策定委員会を主宰し、会務を総理する。
 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(招集及び会議)

第4条 策定委員会は、委員長が招集し会議の議長となる。
 2 策定委員会の会議に必要と認めるときは、会議に所属する以外の者の出席を求め意見を聴くことができる。

(委任)

第5条 この要綱に定めるもののほか、策定委員会の運営等に関し必要な事項は委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成24年4月17日から施行する。

● 策定委員等

委員長	長嶋 和男	副委員長	木内 聖
委 員			
	林 吉久		石毛 米子
	木内 健次郎		平山 元夫
	石毛 唯雄		熱田 豊子
	木内 弘志		長嶋 敏夫
	林 清		越川 清貴
	木村 賢司		高山 英和
	木村 敏子		高橋 和夫
地区担当職員	竹蓋 弘子 都祭 善雄 渡辺しげ子 石毛 敏 石橋 学	(高齢者福祉課) (生涯学習課) (子育て支援課) (道路河川管理課) (教育総務課)	

一山小学区まちづくり協議会役員・委員名簿

●役員等

会 長 鎚木 義行
副会長 長嶋 和男
副会長 木内 聖

会 計 木内 定芳
会 計 林 吉久
会 計 飯田 博志
監 査 木内 健
監 査 石毛 保明

●委員

名称等	氏名	備考	名称等	氏名	備考
区長	高木 貞一	新里	山倉保育園	都祭 榮一	理事長
	平野 俊春	桐谷		熱田 豊子	園長
	木内 早人	鳩山		秋葉 匡寛	新里（代表者）
	木村 利雄	小川		長嶋 政彦	新里
区長代理等	木内 健次郎	新里	青少年相談員	木内 一	桐谷
	石毛 唯雄	桐谷		木内 芳博	鳩山
	木内 弘志	鳩山		木内 範久	鳩山
	林 清	小川		齋藤 正信	小川
推薦	長嶋 和男	新里	子ども会	山崎 良裕	新里
	越川 定勝	新里		石毛 由起子	桐谷
	長嶋 透	新里		木内 崇	鳩山 ブロック代
	木内 嘉智雄	新里		齋木 政明	小川
	高木 英雄	新里	高齢者クラブ	高木 久	新里高齢者クラブ
	都祭 総悦	新里		林 潔	小川寿会
	木内 定芳	桐谷	消防団	越川 清貴	第1部（新里）
	木内 健	鳩山		木内 英臣	第3部（鳩山）
	林 吉久	小川		平野 一恵	第4部（桐谷）
高橋 和夫	新里	鈴木 重匡		第5部（小川）	
民生委員	木内 聖	鳩山	山倉駐在所	柴田 潔	警察官
	鎚木 義行	新里	体育協会山田支部	林 彦一	新里
	石毛 保明	桐谷	体育指導員	石毛 仁	桐谷
	木村 賢司	小川		高橋 美代子	小川
母子福祉協力員	石毛 米子	桐谷	市議会議員	木内 誠	新里
	木村 敏子	小川		林 信行※	小川
地区社協	石田 清	新里	市民活動団体	高山 英和	新里芸能保存会
	木内 祥夫	桐谷		長嶋 敏夫※	新里営農組合
農業委員	林 弘	小川		木内 光子	新里グループ
土地改良区	長嶋 敏夫	大久保工区		木内 希代子	木内グループ
	石井 博己	新里		高橋 節子	なかよしグループ
実行組合	長嶋 嘉津治	新里第一		都祭 久子	転作組合
	石毛 重雄	桐谷		長嶋 和男※	新里資源保全会
	木内 泰	鳩山		林 信行	小川ふるさと保全会
	木村 丈志	小川		木内 辰巳	鳩山環境保全会
第一山倉小学校	平山 元夫	校長		公募委員	木内 勝重
	飯田 博志	教頭			
	長嶋 幹夫	P T A会長			

※ 平成 25 年 1 月現在